

2 取り組むべき課題

本県の道路の現状を踏まえた課題は次のとおりです。

課題1 広域交通ネットワークの構築

完成間近な井桁状高速道路ネットワーク

県内外の広域連携に資するための交流・連携基盤の構築が必要であり、広島県の広域交通網等の「強み」を発揮できるよう、早期の完成が必要となっています。合わせて、高速道路ネットワークを活かすための高速道路インターチェンジへのアクセス道路の整備が必要となっています。



課題2 産業活動への支援

産業支援インフラ・観光支援インフラによる産業活性化

新たな活力を生み出すための、経済成長を支える産業インフラの強化が必要となっています。また、県内の豊かで魅力ある観光資源を活かし、観光振興による交流人口を拡大するため、観光産業への支援が必要となっています。



入江大橋(福山港：福山市)渋滞状況



宮島口付近(廿日市市)渋滞状況

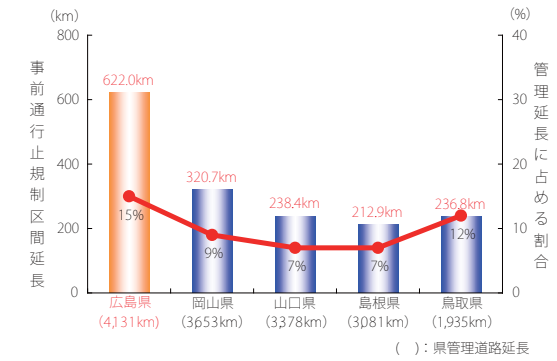
課題3 安全・安心な道づくり

多発する自然災害に対する防災意識の高まり

本県の地形的な制約から、事前通行規制区間が多く存在し異常気象による災害や通行規制が頻繁に発生するなど、災害に強い道路整備が必要となっています。

地震発生時等に円滑な緊急輸送を実現するための緊急輸送道路網の充実や耐震性の向上などが必要となっています。

中国地方5県の事前通行規制区間延長 (H21.4.1現在)



豪雨に伴う落石発生 (国)186号 (2006年6月)

緊急輸送道路網図 (H19.3)



| 緊急輸送道路の分類 | 備考 |
|-----------|----------------------|
| 第一緊急輸送道路 | 高規格幹線道路 |
| 第二緊急輸送道路 | その他 |
| 第三緊急輸送道路 | その他 |
| 事業中の路線 | 整備後に緊急輸送道路の指定候補となる道路 |
| フェリー航路 | |

| 記号 | 緊急輸送道路の分類 | 備考 |
|-----|-----------|----------------------|
| ● | 第一緊急輸送道路 | 高規格幹線道路 |
| ○ | 第二緊急輸送道路 | その他 |
| △ | 第三緊急輸送道路 | その他 |
| --- | 事業中の路線 | 整備後に緊急輸送道路の指定候補となる道路 |
| --- | フェリー航路 | |

| 防災拠点凡例 | |
|--------|-----------------------------------|
| ★ | 地方生活圏中心都市の役場 |
| ● | 役場庁舎(地方生活圏中心都市を除く) |
| ● | 地方公共団体 |
| ● | 指定行政機関/指定地方行政機関 |
| ● | 指定公共機関/指定地方公共機関 |
| ▲ | 自衛隊 |
| ★ | 空港 |
| ● | 鉄道駅前広場/港湾/漁港/物流拠点(流通団地・トラックターミナル) |
| ● | ヘリポート |
| ● | 救援拠点施設 |
| ● | 広域防災拠点(備蓄拠点) |
| ★ | IC/SA/PA/スマートIC |
| ● | 道の駅 |
| ★ | 災害拠点病院 |
| ● | 災害協力病院 |
| ● | 広域避難地 |

高い水準の交通事故発生状況

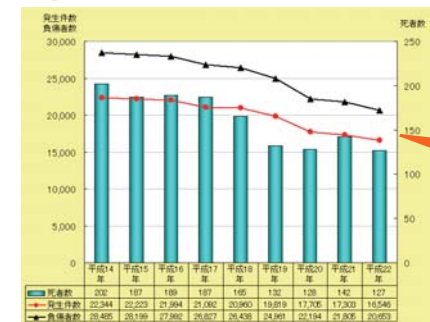
県内の交通事故発生状況は依然として年間16,000件を超えるなど高い水準にあり、通学路の歩道整備など安全な道路空間の整備が必要となっています。

交通事故の状況 (平成22年)

| 区分 | 全国平均 | 広島県 |
|----------|--------|----------------|
| 死者数 (人) | 103 | 127 (全国15位) |
| 発生件数 (件) | 15,442 | 16,546 (全国13位) |
| 負傷者数 (人) | 19,068 | 20,653 (全国14位) |

出典：警察庁HP

広島県内の年別交通事故発生状況



交通事故は近年減少傾向にあるものの、発生件数で16,000件・負傷者数で20,000人(年間)を超えています。

出典：広島県警HP